日医発第 1355 号(法安)
令和８年 10 月７日

都道府県医師会長　殿
郡市区等医師会長　殿

日 本 医 師 会
会長　　松本　吉郎
（公印省略）

令和８年度 死体検案研修会（基礎）の開催について

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、令和 3 年 6 月に閣議決定された死因究明等推進計画では、旧死因究明等推進計画(平成 26 年 6 月閣議決定)に引き続き、全ての医師が基本的な検案の能力を維持・向上できるよう、大規模災害時や在宅死を想定した基礎的な検案に関する研修が求められております。

日本医師会では平成 24 年度から行ってきた死体検案に関する基礎的な研修会を、平成 26 年度より、厚生労働省死体検案講習会事業の委託に基づく死体検案研修会（基礎）として毎年開催しているところ、今年度も、e-learning 形式（オンデマンド方式）にて実施することとなりました。（別添 実施要領をご参照ください。）

つきましては、貴会におかれましては、貴会管下の会員または非会員を問わず、ご関心のある医師へのご周知のほど、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬具

担当課　日本医師会 医事法・医療安全課
東京都文京区本駒込 2-28-16
電話　03-3942-6484
FAX　03-3946-6295
E-mail　law-safe@po.med.or.jp

令和８年度 死体検案研修会(基礎)
実施要領
－受講者募集のご案内－

主 催

日本医師会（令和８年度 厚生労働省医療施設運営費等補助金 死体検案講習会事業）

受講対象者

医師（会員・非会員を問わず）

実施要領

研修方法	e-learning 形式（オンデマンド型） 予め撮影した講義動画を、受講者専用サイトにて期間内に視聴、 講義ごとに確認テストを実施。
視聴可能期間	令和８年 12 月 14 日（月）～令和９年３月 12 日（金）
受講料	無　料
申込方法	日本医師会ホームページ［医療安全・死因究明］コーナー（http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/）より、「令和８年度「死体検案研修会（基礎）」のご案内」（令和８年 11 月下旬開設予定）へ進み、メールアドレスを登録する。登録後に送られてくるメールに記載された URL より申込フォームを開き、必要な情報を入力する。 定員に達し次第締め切る（先着順）。
定 員	1,000 名
修了証	カリキュラムを全て受講し、修了要件を満たしたと判定された受講者に修了証を発行する。
日本医師会 生涯教育制度	令和８年度の日医生涯教育単位については、要件を満たさないため（e-learning 形式（オンデマンド型）不可）**対象外**となる。
申込受付期間	**令和８年 11 月 24 日（火）午前 11 時～** 定員(1,000 名)に達し次第、締め切る。

【お問い合わせ先】日本医師会 医事法・医療安全課　山本
（Tel）03-3942-6484（直）　（FAX）03-3946-6295　（E-mail）law-safe@po.med.or.jp

令和８年度 死体検案研修会（基礎）　プログラム

＜e-learning 形式(オンデマンド型)＞

内 容	時 間
死体検案に係る法令の概説、死体検案書の作成について （厚生労働省医政局医事課 死因究明等企画調査室）	20 分
警察の検視、調査の視点から （千葉県警察本部刑事部捜査第一課検視官室）	20 分
死体検案 総説 （日本法医学会　教育研究企画委員会委員長 自治医科大学医学部解剖学講座法医学部門 教授　鈴木　秀人 先生）	30 分
死体検案の実際 （福岡市医師会 副会長　　大木 實 先生）	30 分
救急における死体検案 （日本救急医学会 評議員 大阪急性期・総合医療センター救急診療科 主任部長　藤見　聡 先生）	30 分
在宅死と死体検案 （日本法医学会　理事長　日本法医病理学会　理事長 和歌山県立医科大学法医学講座 教授　近藤 稔和 先生）	30 分
死体検案における死亡時画像診断(Ai)の活用 （オートプシーイメージング学会 理事長　伊藤 憲佐 先生）	30 分

※各講義の視聴後に確認テストを実施。　　total　190 分